

クイックスタートガイド

デスクトップバーコードスキャナー
FUZZYSCAN 家族



FUZZYSCAN
FUZZYSCAN

cino

このガイドについて

CinoFuzzyScan プレゼンテーションスキャナーをお選びいただきありがとうございます。豊富な機能を備えた Cino 独自の FuzzyScan イメージングテクノロジーを搭載したプレゼンテーションスキャナーは、生産性を高め、顧客のショッピング体験を向上させるために構築されています。

このクイックスタートガイドでは、FuzzyScan プレゼンテーションスキャナーのセットアップと使用に関する基本的な手順について説明します。詳細な手順と高度な機能については、Cino の Web サイト (www.cino.com.tw) にある「FuzzyScan ユーザーマニュアル」、「FuzzyScan バーコードプログラミングマニュアル」、およびその他のドキュメントを参照してください。

適用モデル

FuzzyScan プレゼンテーションスキャナーは、ハンズフリーアプリケーション用に特別に設計されています。コンパクトなデザインのおかげで、スペースに制約のある多くの環境でプレゼンテーションスキャナーを使用できます。独自の柔軟なスタンドを備えているため、デスクトップとマウントされたアプリケーションの両方に理想的なソリューションです。

- S680 プレゼンテーションスキャナーUSB キット
- S680 プレゼンテーションスキャナーRS232 キット

各スキャナーキットには、購入したキットに応じて、USB または RS232 ホストインターフェイスケーブルが付属しています。

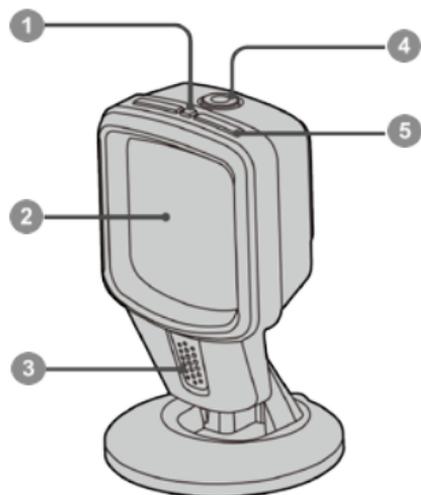
Checkpoint EAS (Electronic Article Surveillance) でプレゼンテーションスキャナーを使用する場合は、EAS オプションの詳細について営業担当者にお問い合わせください。

便利な機能

さまざまなニーズを満たすために、当社のプレゼンテーションスキャナーは、DataWizard Premium、iCode、Multilingual Edge、Smart Scene、Security Plus など、使いやすさとユーザーエクスペリエンスを向上させる多数の独自の機能を提供します。詳細については、www.cino.com.tw をご覧ください。

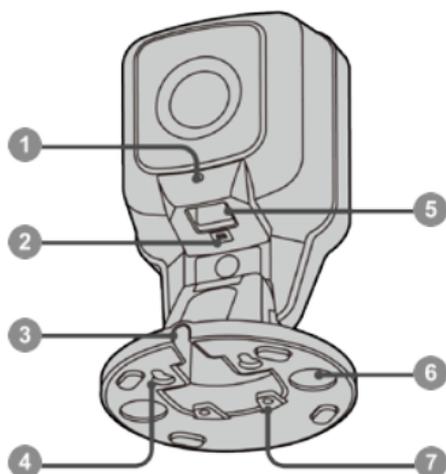
はじめに

正面図



- 1 Power indicator
- 2 Scan window
- 3 Speaker
- 4 Trigger button
- 5 Status indicators

背面図

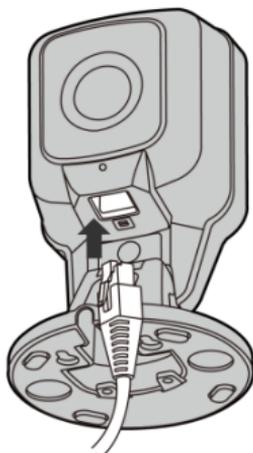


- 1 Foro di rilascio del cavo
- 2 Porta EAS (opzionale)
- 3 Uscita cavo
- 4 Fori sospesi
- 5 Porta dell'interfaccia host
- 6 Cavità magnetiche fissaggio
- 7 Fori di montaggio a vite

インターフェイスケーブルの接続

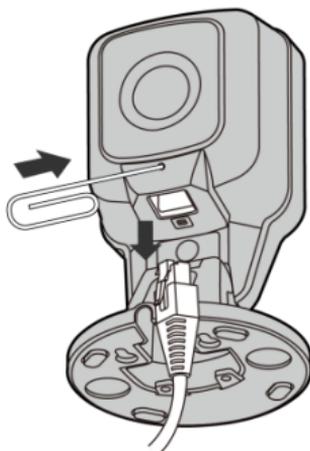
ケーブルの挿入

カチッという音がするまで、ホストインターフェイスケーブルをスキャナーの背面にあるホストインターフェイスポートに差し込みます。



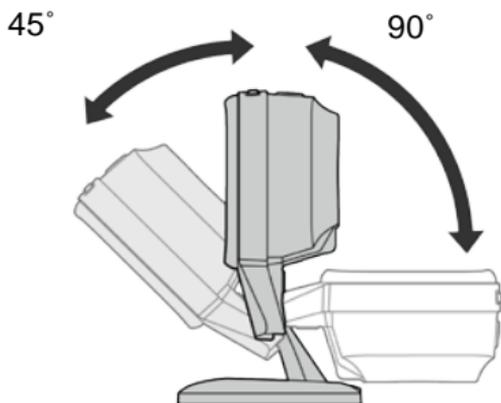
ケーブルの取り外し

ケーブルリリース穴にペーパークリップを挿入して、ロック解除タブを押し下げます。ながら **それを押し**、ケーブルを外します。



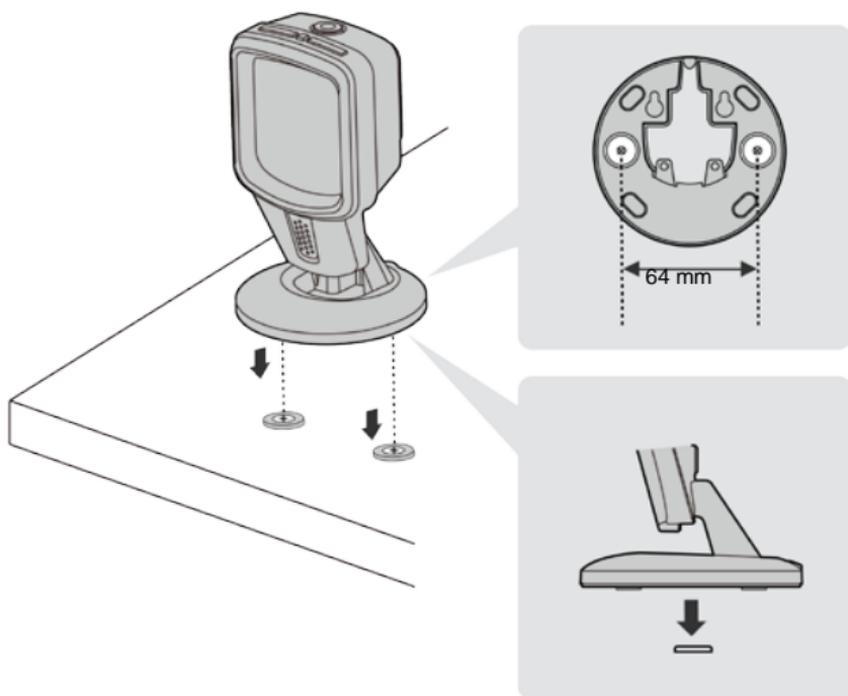
デスクトップアプリケーション

独自の柔軟性のあるスタンドを備えた FuzzyScan プレゼンテーションスキャナーは、後方 90°から前方 45°までの非常に広い調整可能な傾斜角度を提供し、スキャン位置の柔軟性を最大限に高めます。



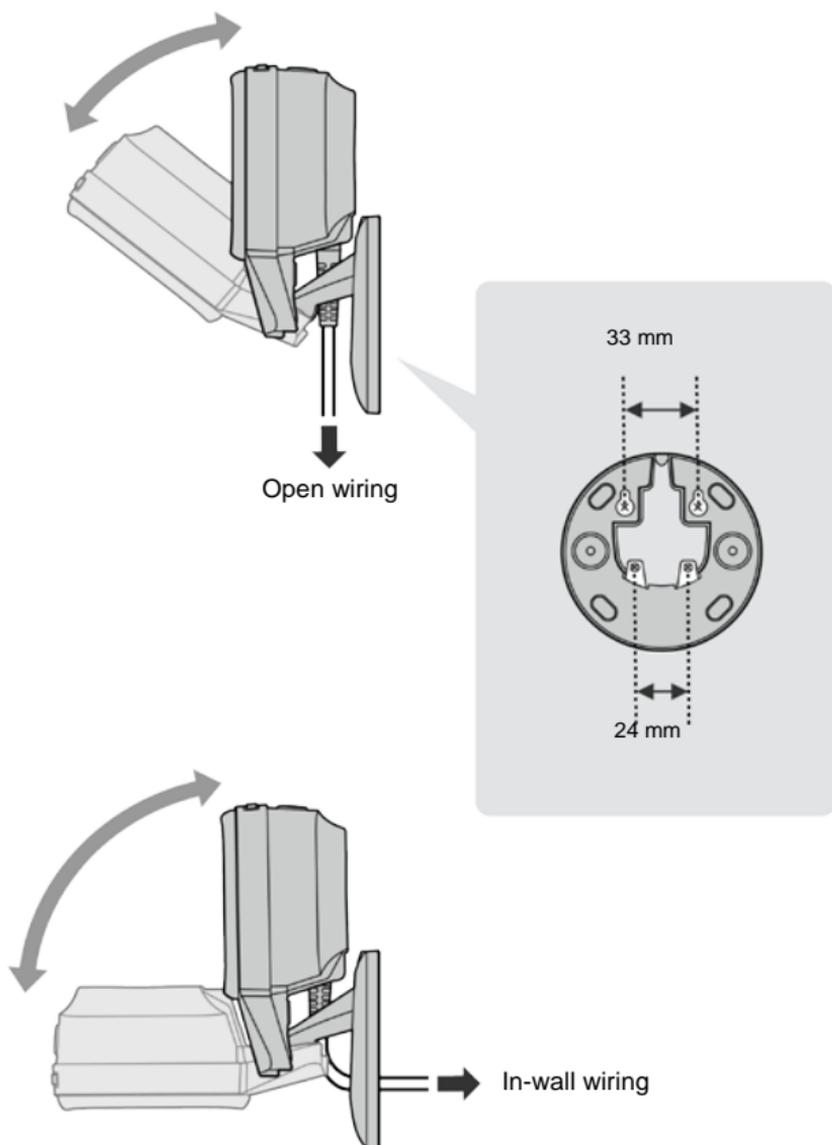
マグネットキットの取り付け (オプション)

オプションのマグネットキットの取り付けにより、ユニットを目的の場所にしっかりと固定できますが、手持ちで簡単に持ち上げることができます。



壁取り付けアプリケーション

プレゼンテーションスキャナーは、取り付けキットを使用しない設計に適合しています。プレゼンテーションスキャナーを壁や垂直面に取り付けて、目的のスキャン位置に簡単に調整できます。そのベースは、さまざまな設置要件に対応する柔軟なケーブル接続も可能にします。



USB キーボードインターフェイス

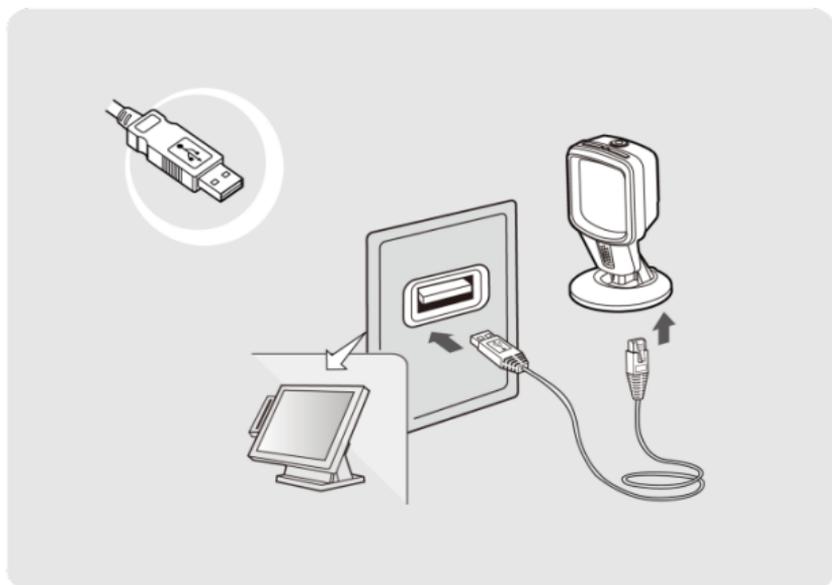
プレゼンテーションスキャナーのデフォルトのインターフェイスは **USBHID** (USB キーボード) です。ホストインターフェイスが USBHID に設定されている場合、プレゼンテーションスキャナーは汎用 USB キーボードとして機能します。USB HID インターフェイスに関連するその他の設定については、「FuzzyScan バーコードプログラミングマニュアル」を参照してください。(▲ は、以下の各クイックセットのデフォルト値を表します。)



USB HID 標準モード ▲



USB HID ターボモード



キーボードレイアウトクイックセット

USBHID インターフェイスの場合、スキャナーは US キーボード出力にプリセットされます。以下の対応するコマンドバーコードをスキャンして、目的のキーボードレイアウトを選択できます。より包括的な多言語サポートの詳細については、「FuzzyScan バーコードプログラミングマニュアル」を参照してください。



米国 ▲



ドイツ



英国



ラテンアメリカ



フランス



オランダ



カナダ・フランス語



スペイン



日本



ユニバーサル 📄

📄ユニバーサルキーボードレイアウトは、Windows OS でのみ使用できます。

キーボードレコードサフィックススイッチセット

以下の対応するコマンドバーコードをスキャンして、USBHID インターフェイスでのレコードサフィックス出力を変更します。



なし



RETURN ▲



TAB



スペース



ENTER

シリアルインターフェース

USB COM ポートエミュレーション

プレゼンテーションスキャナーのデフォルトのホストインターフェースは **USBHID** です。ホストインターフェースを変更するには **USBCOM** に、対応するコマンドバーコードをスキャンしてインストールを完了します。ホストインターフェースを **USBCOM** に設定すると、プレゼンテーションスキャナーはレガシーRS232 シリアルデバイスとして機能します。ホストオペレーティングシステムに **USBVCOM** ドライバーが必要な場合は、Cino の Web サイト (www.cino.com.tw) にアクセスして、適切なソフトウェアドライバーをダウンロードしてください。



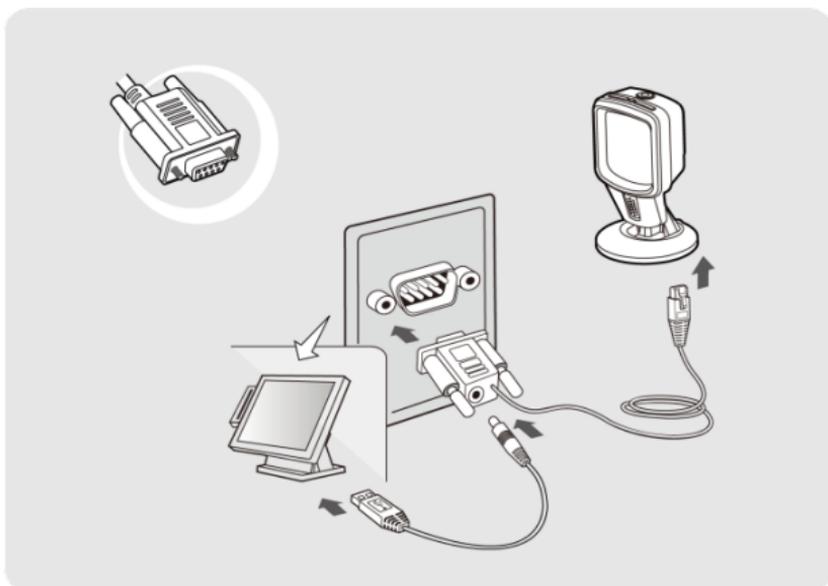
USB Com ポートエミュレーション

RS232 シリアルインターフェース

プレゼンテーションスキャナーのデフォルトのホストインターフェースは **USBHID** です。インターフェースを変更するには **RS232 シリアル** に、対応するコマンドバーコードをスキャンしてインストールを完了します。RS232 シリアルインターフェースに関連するその他の設定については、「FuzzyScan バーコードプログラミングマニュアル」を参照してください。



RS232 シリアル



シリアルインターフェースレコードサフィックススイッチセット

以下の対応するコマンドバーコードをスキャンして、USBCOM および RS232C シリアルインターフェースでのレコードサフィックス出力を変更します。



なし



LF



TAB



CR▲



CRLF

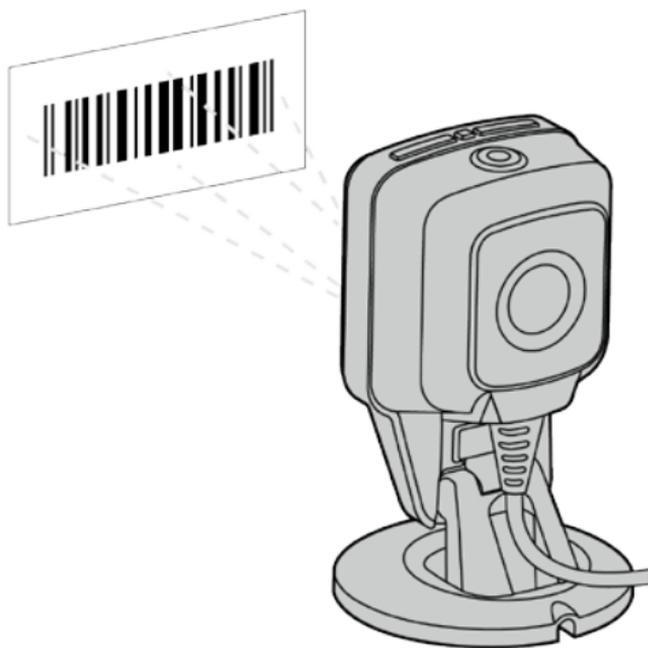


SPACE

ハンズフリースキャンが

プレゼンテーションスキャナは、理想的にはのためにあらかじめ設定されています、**ハンズフリースキャン**。ハンズフリースキャンでは、スキャナーは接近する物体を自動的に検出し続けます。

スキャンプロセスをアクティブにするには、スキャンウィンドウの前にオブジェクトを表示します。オブジェクトとスキャンウィンドウの間の最適なスキャン範囲は、約 1.3 から 17.8 cm (0.5 から 7 インチ)です。

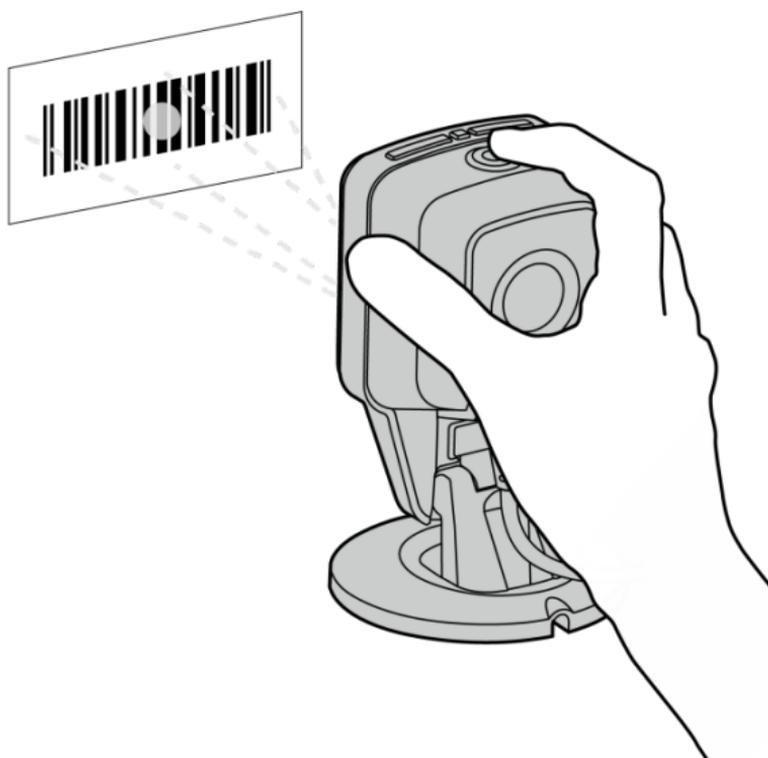


プレゼンテーションスキャナーは、最も一般的なアプリケーションシナリオに事前設定されています。ただし、ユーザーの特定の要件に合わせて構成することもできます。詳細については、「FuzzyScan バーコードプログラミングマニュアル」を参照してください。

ハンドヘルドスキャン

特定のバーコードを読み取るには、テーブル（または磁石が取り付けられた場所）からスキャナーを取り出し、トリガーボタンを押してをアクティブにし **ハンドヘルドスキャン** モードます。トリガーを押したまま、読み取りが成功するまで、バーコードの中央にポジショニングドットを向けます。

手動トリガープロセスが完了すると、プレゼンテーションスキャナーは自動的にハンズフリーに戻ります 事前設定された期間後のスキャンステータス。



システムコマンド

システムコマンドは、工場出荷時のデフォルトの復元やユーザー定義のデフォルトの設定など、システム関連の構成を設定するために使用されるコマンドです。次の各コマンドについて、以下のコマンドバーコードをスキャンします。



スキャナー情報とファームウェアバージョンを取得する



スキャナーが FuzzyScanPowerTool と連携できるようにします



すべてのパラメータを工場出荷時のデフォルト値に復元します



現在のすべての設定をユーザーデフォルト値として保存します



すべてのパラメータをユーザーのデフォルト値に復元します

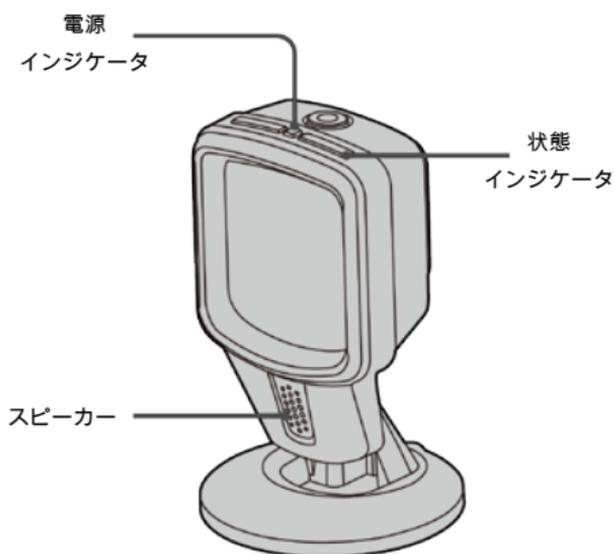
スキャナー表示

音声表示

状態	音声
電源オン	4 上昇トーン鳴り
成功読み取り	1 ビープ
プログラミングモードオン	なし
ファームウェアの アップグレード	ショート音クリックしてください

視覚表示

状態	電源インジケータ	状態インジケータ
電源オン	安定した青	2 回の赤点滅
成功読み取り	消灯	1 回の緑点滅
プログラミングモードオン	OFF	赤色に点灯
ファームウェアの アップグレード	消灯	赤色に点灯





FuzzyScan デスクトップバーコードスキャナークイックスタートガイド
日本語版, Rev. A1

P/N: YMBB080100A1JP1

cino